

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 赤坂 勝
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会を開催

「水・緑・花 人がふれあう生活都市えにわ」で
「大会スローガン」
一、障害者差別解消法の理解啓発を図ろう
一、障がい者団体育成のための支援制度を促進させよう

北海道身体障害者福祉協会・恵庭身体障害者福祉協会主催、恵庭市・恵庭市社会福祉協議会共催の「第64回全道身体障害者福祉大会」が9月6日(日)「恵庭市民会館」にて開催され、道内各地からボランティアを含め600余名が集いました。大会実行委員会及び地元協力の支えられ、当日は好天にも恵まれ素晴らしい大会となりました。

【大会概要】

●開会 佐藤 秀臣副大会長(北身協副会長)による開会のことばで全道大会が開会しました。

国歌斉唱・物故者へ黙祷のあと、赤坂 勝大会長(北身協会長)から、「大会の開催にあたりご協力をいただいた市当局・福祉関係諸団体・ボランティア・多くの市民の皆様、そして地元恵庭身体障害者福祉協会の皆様に感謝申し上げます」と、また北海道善行賞・北身協会長表彰を受賞される方にお祝いと感謝を述べられました。

続いて、名誉大会長の原田 裕恵庭市長より、「第64回全道身体障害者福祉大会が恵庭市で開催されることに、地元を代表して歓迎するとともに、開催にあたりご尽力、ご支援をいただいた皆様に感謝いたします」と、歓迎のことばをいただきました。

●式典・表彰

表彰は、北海道善行賞(知事表彰)の自立活動者4名、自立支援功労者の4名、北海道身体障害者福祉協会会長表彰の自立更生者19名、援護功労者12名に、表



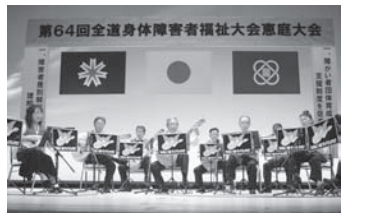
北海道善行賞、北海道身体障害者福祉協会会長表彰の受賞者みなさん

彰状と記念品が贈られました。

続いて、北海道知事(代理北海道保健福祉部福祉局長 坂本明彦様)、北海道議会議長 遠藤 連様、恵庭市議会議長 伊藤 雅暢様から祝辞をいただき、来賓紹介、祝電披露のあと、受賞者を代表して、古川 義一さん(余市身体障害者福祉協会会長)より「本日の受賞者を代表いたしました。お礼のご挨拶を申し上げます。本日のこの高い受賞を契機として、障がい者が少しでも快適で幸せな文化生活を営むことができるよう精一杯、尽力・貢献して参りたいと存じます」と謝辞を述べられました。

●アトラクション

恵庭マンドリンクラブによる



恵庭マンドリンクラブ 3曲の演奏が披露された

演奏が披露され、会場は拍手に包まれました。

●講演

前衆議院議員・全国肢体不自由児者父母の会連合会会長 清水 誠一氏より「障がい者福祉の現状と課題」をテーマに約1時間の講演をいただきました。

●全体会議

議長団の若山 武信(北身協理事)、工藤 隆史(北身協理事)の進行により全体会議が開催されました。

泉 司常務理事より第63回大会処理報告が行われ、了承されました。

続いて、提出議案の審議が行われ、議長より「大会推進委員会とさらに協議し、要望としてまとめた」と説明がありました。

●大会宣言提案・採択

今 順子理事から大会宣言(案)が読み上げられ、提案通り採択されました。

●次期開催地挨拶

議長団退任後、次期開催地である小樽市福祉部長 三浦 波人様より挨拶がありました。

●閉会のことば

最後に副大会長 堂前 文男(北身協副会長)から閉会の挨拶があり、第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会が終了しました。

障がい者一〇番 地方相談の実施

全道福祉大会恵庭大会会場において、札幌弁護士会所属 小田嶋 真悟弁護士による無料法律相談会が実施されました。

大会宣言

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催決定を機に、障がい者理解に関心が高まる今、恵庭市において、全道各地から参加した仲間たちとともに、第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会を盛大に開催することができました。

障害者権利条約批准から1年が経過しました。北海道身体障害者福祉協会は、障がい関連法制度が条約締約国としてふさわしく整備されるよう、障がい当事者団体の視点から全力で取り組んでまいりました。そうした障がい者参加による議論が、障害者差別解消法の基本方針、障害者雇用促進法の差別禁止および合理的配慮の提供に関する指針の策定という実を結ばせることができました。

今後、障害者差別解消法が全道民の一層の理解のもと、差別解消に向けた具体的な取り組みが実施され、さらに私たち障がい者を含めた道民一人ひとりの自発的な取り組みがなされるとともに、地域の実情に即した条例が全国に制定されることを期待します。

そして、障がいの有無によって分けへだてられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生社会の実現をめざし、北海道身体障害者福祉協会に結集する私たち障がい者は、この機をのがさず、全国の会員ならびに加盟団体と連携し、すべての障がい者と呼应し、障がい者施策のさらなる前進と、すべての障がい者に対する国民的理解と合意をめざし、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言する。

平成27年9月6日
第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会
福祉大会恵庭大会

大会決議

- 1 障害者権利条約にふさわしい施策を実現させよう
- 2 すべての自治体に障害者差別をなくすための条例を制定させよう
- 3 バリアフリー施策を一層充実させよう
- 4 東日本大震災被災地の復興を着実に実行させよう

平成27年9月6日
第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会

福祉大会恵庭大会

第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会における会場からの意見について

北身協常務理事・事務局長 泉 司

障害者の貸し切りバスでの高速料金割引に関して

今大会の全体会議の中で会場から要望事項1での関連意見として「障がい者団体が利用する福祉バス・貸し切りバスも高速料金の割引対象にしてほしい」との意見がありました。

この要望は毎年のように日本身体障害者団体連合会の加盟団体から要望を受けており、直近では平成26年5月にも国土交通省へ要望事項として提出しております。

平成26年7月の国土交通省からの回答

○有料道路における障害者割引制度は、通勤・通学・通院等の日常生活において家用車を利用している障害者の方の社会的自立を支援するために、全国の有料道路事業者が申合せの上で行っているものです。

○割引の対象となる自動車の範囲については、障害者の方が自立した日常生活を営む上で、通常必要と考えられる利用を対象とし、障害者本人又はその親族等が所有する家用車1台を対象としているところです。(裏面へつづく)

一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(〇一一)二四一〇九八番

有限会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(〇一一)二二二一四〇六番

有限会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(〇一三四)二二一三〇四二番
(〇一三四)三三三〇二番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五〇一七 〇一三八三二一六五番
札幌市北區太平七条二丁目 〇一四二七四一三〇三番
室蘭市母恋北町一三〇六 〇一四三三二二五九番
釧路市富土見一五〇九 〇一五四四一三五四六番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四條東五丁目
電話(〇一一)代二〇〇一七七七番
帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(〇一五五)二七二四八番

株式会社 協和義肢製作所
岩見沢市三条西八百 電話代(〇二六)三三三三九番
旭川市十条通り九丁目 電話(〇二六)六二四一〇三四番
転送電話三二一八六六番

有限会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(〇一一)二六六一〇九三番

有限会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二号
電話(〇一五四)二二一〇三八一番
FAX(〇一五四)二二一九五八番

有限会社 岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘四丁目二二二一九六
電話代表(〇一一)二二二二一五五〇番

道北義肢製作所
旭川市五条通十二丁目
電話(〇一六)二四一五三三番

有限会社 岩見沢義肢

有限会社 道北義肢製作所

有限会社 道北義肢製作所

有限会社 道北義肢製作所

有限会社 道北義肢製作所

○本制度の要件緩和については、障害者の方の自立した日常生活を支援するという趣旨を踏まえ、他の有料道路の利用者の理解を得られるよう配慮しつつ、検討を行っています。必要があると考えています。

○国土交通省としては、これまでも高速道路会社に対して検討を求めてまいりましたが、制度趣旨に反し、日常生活とは異なる利用がなされるなどの課題があることから、高速道路会社からは、要件の緩和をすることは難しいと聞いております。

○いずれにしても、高速道路事業者に対し、引き続き、制度の趣旨や利用実態等を踏まえた検討を求めてまいります。

(道路局高速道路課)

以上、ご報告させていただきました。尚、この件につきましては今後も日身連を中心に国土交通省と全国の有料道路事業者へ障がい者の社会参加の意義を尊重してもらいたいにも引き続き要望してまいります。

また、円滑な大会運営を行ううえでも、毎年北身協では加盟各団体に要望事項の提出を求めていますので、書面での要望をお願いいたします。

改善の断行に努め、体力の増強を図っておりますが未だに予断を許す状況ではありません。今後とも加盟団体会員様のご理解とご協力をお願いいたします。

第64回全道身体障害者福祉大会恵庭大会における大会長の挨拶文について

今大会の全体会議の中で会場からの発言の中で「会長の挨拶の中でこの全道大会の開催も危ぶまれる状況だ」との発言がありました。大会会場の2ページ目の会長挨拶の中では上から26行目で下からは15行目に「解散も視野にあった協会でありました」とあります。

今大会へ参加された会員の皆様や、参加されなかった会員の皆様へ周知させていただきます。

現在、当協会では平成23年度より比類なき聖域のない改革・

3日間で21名が参加した今回の教室では、オリジナルのうちわ作りをはじめ、パーソナル新聞、病歴管理表、年賀状作り等を行いました。

開催地の砂川身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げます。

改善の断行に努め、体力の増強を図っておりますが未だに予断を許す状況ではありません。今後とも加盟団体会員様のご理解とご協力をお願いいたします。

障がい者一〇番
道内全域の障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。

電話 011 (252) 1233
FAX 011 (252) 1235

弁護士相談
第4週の火曜日(要予約)

※札幌市内の方は「札幌あんしん相談」電話(633)1313の利用をお願いします。

3日間、砂川市地域交流センター「ゆう」においてパソコン教室を開催しました。

9月8日(火)から10日(木)までの3日間、砂川市地域交流センター「ゆう」においてパソコン教室を開催しました。

21名が参加した今回の教室では、オリジナルのうちわ作りをはじめ、パーソナル新聞、病歴管理表、年賀状作り等を行いました。

開催地の砂川身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げます。

9月15日(火)から17日(木)までの3日間、岩見沢自治体ネットワークセンターにおいてパソコン教室を開催しました。

3日間で12名が参加し、オリジナルのうちわ作り、年賀状作り、エクセルを使ってカレンダーの作成等を行いました。

俳句
岩見沢市 池田 敏雄
鰯雲動かず一人露天風呂
カンナ燃ゆ教えの庭の宝栄寺

豊浦町 齊藤 恵子
朝風の太平洋に船を置き
甲冑を纏ふ行列武者祭
誰よりも母似といはれ送り盆

室蘭市 池内満里子
標高のなきうさぎ急ぐ冬支度
灯竿の点滅早し秋の暮
悔ひとつ男心と秋の空

利用料金は無料です
なお、事前に利用登録が必要となりますので、手続き等は、左記へお問合せください。

【問合せ先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会

電話 011 (251) 1551
FAX 011 (251) 0858

盲ろうつ者通訳・介助員派遣事業の利用について

みなさまのご家族やご近所の視覚障がい者の中で、耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚障がい者の中で、目が見えなくなってきたりしている人は、いらっしゃいませんか。

当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいのある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。

もし、身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをお伝えいただき、当協会にもご連絡をお願いいたします。

【お詫びと訂正】
738号掲載の「短歌」におきまして、誤りがありました。

室蘭市 渡部 忠雄
(誤)町中は行事沢山盛り上がる
発典御興担ぐ男衆
(正)町中は行事沢山盛り上がる
祭典御興担ぐ男衆

以上、大変失礼いたしました。お詫びして訂正いたします。

編集部からのお願い
一、投稿は、新聞発行月の前月末日までの受付といたします。
二、作品には、短歌、俳句、川柳の区分を明確に記入してください。
三、一般読者が読みにくい漢字には、必ずルビを付けていただくよう、お願いいたします。

短歌
室蘭市 渡部 忠雄
夏さ中野原一面ひまわりは
陽射しと和合茎は枝垂れず
(中野 和枝)
食事会大鍋囲み具沢山
口数消えて銚子も転ぶ
(大沢 数子)
風鈴の涼しい音に木の葉ゆれ
浴衣姿の利き手に扇子
(鈴木 利子)
(天文字部分がお名前になっております)

室蘭市 池内満里子
古びたる表札たたく風の音
母と話した遠い秋の夜
少女期の飢餓の体験うすれず
敬老祝いに素直になれず
戦争に出征した人戻らない
兄の親友初恋の人

石狩市 伊藤 雍二
道端に色とりどりの花壇あり
手入れし人に謝して歩みぬ
故郷に戻れぬままに早や四年
あの地あのこと思い出の中
おれ達の遺影つらく今ならば
まだ若いからいい顔残せる

社会福祉法人
障害者支援施設
北海道宏栄社
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話 011-341-2511
FAX 011-341-2913

社会福祉法人
かいせい
障がい福祉サービス事業所
ご注文承ります。
・クッキー
・シフォンケーキ
・焼き菓子、パン
・創作物
・軽作業請負

【法人本部】
〒040-0071
函館市追分町5-23-2
TEL:0138-40-8989
FAX:0138-40-7090

クリーニングは光生舎
光生舎 クリーナース
光生舎 ワークショップ
光生舎 エルムライジング
光生舎 ライト・スラザ
光生舎 メディック・エルム
光生舎 クリーン・セブン
光生舎 スラザインザット
光生舎 虹の里
光生舎 虹の里 デイサービスセンター
光生舎 フーレピラウ
ケアハウス 親愛の家
介護施設 しらかば荘
特別養護老人ホーム
多機能事業所 光生舎ゆいまへるもみじ台

○施設の利用を希望される方はお気軽にご相談下さい。
連絡先 (社福)北海道光生舎
電話 0125-32-3221
担当 厚生部

HOP
ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
TEL 011-748-6210
FAX 011-748-6211

NPO法人
砂川つばさ
砂川市東五条南四丁目二一
電話 011-251-5285
FAX 011-251-7416

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
障害福祉サービス事業
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
札幌ワークセンター
障害福祉サービス事業
セルブさっぽろ
グループホーム
エルフィンホーム
児童自立援助ホーム
陽だまり
特定相談支援事業
ポルス

施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人本部 北広島市西の里507番地1
TEL(011)375-2111(代)

-安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前店 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉道町20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル

お問い合せ
フリーダイヤル 0120-231-282
本館 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド